



A. 平和祈念碑



市は空襲犠牲者の身元調査に努めました。身元が判明しなかった多くの霊を丁重に葬るため、昭和25年に平和祈念碑を建立しました。現在の碑は戦後50周年記念事業の一環として再建されたものです。

設置者 青森市
建立年 平成7年

B. 平和の鐘



青森空襲の犠牲者慰霊供養のために建立されました。4月から11月の毎月1日に打鐘されています。

書 工藤 正(元青森市長)
設置者 新藤 扶雄次
建立年 昭和58年

C. 平和塔 (旧仏舎利塔)



ふっしやり
人類永遠の平和と福祉、日本の再建を祈念し、空襲・戦争による犠牲者や三内霊園に眠る霊を慰め、諸人の心よりどころとしたいという願いから建立されました。インドのネルー首相から贈られた仏舎利が安置されています。

建立者 平和塔建立奉賛会
設置年 昭和39年

①空襲・戦災都市 青森の碑



戦災犠牲者の冥福と平和を祈念し、青森市が戦災都市であることを歴史にとどめ、語り継ぐために建立されました。

設置者 青森戦災・空襲六〇周年事業実行委員会
設置年 平成17年
場所 市役所前
(焼失した県立病院の跡地)

②青函連絡船戦災の碑



戦災犠牲者の冥福と平和を祈念し、青函連絡船戦災の悲劇を歴史にとどめ、語り継ぐために建立されました。

設置者 青森戦災・空襲六〇周年事業実行委員会
設置年 平成17年
場所 八甲田丸地区

③初代青森平和観音像



平和の礎となった人々の霊を慰め、県市民の復興と平和を護る心よりどころとするため、金井元彦(昭和20~21年の黒知事)が発起人となり、彫刻家の三国慶一に依頼して制作されました。昭和23年、柳町のロータリーに設置、昭和39年に柳町のグリーンベルトへ移設されました。平成5年に撤去されましたが、その後補修され、現在はリンクステーションホール青森(青森市文化会館)に設置されています。

場所 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)

④青森平和記念像



平成5年の柳町通りの再開発工事に伴い撤去された初代青森平和観音像の痛みが激しかったことから、三国慶一が制作した原型をもとに新鑄、建立されました。

設置者 観音像建立会
設置年 平成10年
場所 柳町通り

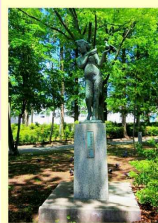
⑤平和都市宣言記念碑



平成元年3月、市議会において「平和都市宣言に関する決議」が採択されたことを受け、平成2年7月28日に「平和都市」を宣言しました。

設置者 青森市
設置年 平成2年
場所 平和公園

⑥平和の乙女の像



青森中央ライオンズクラブの10周年記念事業として建立されました。平和公園には彫刻家の古藤正雄が棟方志功の原画をもとに制作した「天守受売命之像」も設置されています。

制作者 古藤 正雄(むつ市出身)
設置者 青森中央ライオンズクラブ
設置年 昭和48年
場所 平和公園

⑦モニュメント 大空のうた



私たちの未来である子どもたちの姿とそれを包む自然のありさまを天体の動きを通して物語的に造形化した平和を象徴するモニュメントです。

設置者 青森市
設置年 昭和54年
場所 平和公園

⑧茶屋町延命地藏尊



戦前は堤川に架かる旭橋のたもとにあり、青森空襲の際には逃げ遅れた住民が旭橋の下に避難しました。しかし、火の勢いは強く、いよいよ迫ってきたときに、にわかじ地蔵堂が炎上し、そのため火の勢いが変わり、避難住民は難を逃れたそうです。昭和53年、現在地に移転しました。

場所 茶屋町

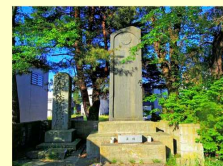
⑨平和の礎



いしずえ
太平洋戦争の戦没者を慰霊するとともに平和を祈念するために建立されました。

書 運輸大臣 徳永 正利
設置者 油川遺族会
設置年 昭和50年
場所 油川熊野宮境内(青森市大学油川字大浜249-2)

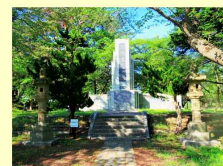
⑩戦没者慰霊碑



戦死した家族の鎮魂のために建てられ、戦没者168人の名前が彫り込まれています。

設置者 油川戦没者遺族会
設置年 昭和32年
場所 浄満寺境内(青森市大学油川字大浜249-1)

⑪殉国英霊之塔



毎年、青森市遺族会が中心となり、慰霊追悼式を行っています。

書 横山 實(青森市名誉市民)
設置者 東青地区郷友会
設置年 昭和35年
場所 幸畑墓苑(青森市大学幸畑字阿倍野163-4)

⑫悠忠神社



戦後、浪岡八幡宮が戦没者の御霊を祀る目的で建立しました。毎年8月16日、会員による慰霊祭を行っています。

場所 浪岡八幡宮境内(青森市浪岡大字浪岡字林本121-2)

青森市 平和マップ

青森市では、青森空襲のあった7月28日を「青森市平和の日」とし、その痕跡が見られる場所や戦争慰霊碑等を示したマップを作成しました。このマップを多くの方々が手に取り、活用することで、平和の大切さについて考える機会となれば幸いです。

※このマップは、元気都市あおもり応援寄附制度による皆様からの寄附金を活用し、作成しました。

